



ArcSoftカスタマーサポートセンター

ジャパンサポートセンター

(M.D.S., Inc.) 東京都千代田区外神田5-1-15 IKE ビル3F 郵便番号101-0021

Tel: 03-3834-5256 受付時間: 月—金(土日祝日除く) 10:00—12:00, 13:00—18:00

Fax: 03-5816-4730

Website: www.arcsoft.jp (こちらのWeb ページからもユーザー登録することができます。)

Email: support@arcsoft.jp

北米

46601 Fremont Blvd

Fremont, CA 94538

Tel: 1.510.440.9901

Fax: 1.510.440.1270

Website: www.arcsoft.com

Email: support@arcsoft.com

ヨーロッパ

Unit 14, Shannon Industrial Estate

Shannon, Co. Clare, Ireland

Tel: +353 (0) 61-702087

Fax: +353 (0) 61-702001

Email: eurosupport@arcsoft.com

中国

ArcSoft Beijing Representative Office

No. 6 South Capital Gym Road

Beijing New Century Hotel, #2910

Beijing 100044, China

Tel: 8610-68491368

Email: china@arcsoft.com

台湾

ArcSoft Inc. Taiwan Branch

Tel: +886 (0) 2-27181869

Fax: +886 (0) 2-27190256

Email: support@arcsoft.com.tw

オーストラリア

Marketing Results Prop Ltd.

P.O. Box 6246 BHBC

Baulkham Hills,

New South Wales 2153, Australia

Tel: +61 (2) 9899-5888

Fax: +61 (2) 9899-5728

Email: support@supportgroup.com.au

Website: www.marketingresults.com.au

南米

Tel (Brazil): 00817-200-0709

Tel (Chili): 800-202-797

Email: latinsupport@arcsoft.com

Win - Version 1.7
Mac - Version 1.6



ArcSoft **video**
Impression™

for Windows & Macintosh

Quick Start Guide: Written by Steve Toribio/Layout and design by Vickie Wei

Copyright 2000 by ArcSoft, Inc. All rights reserved. ArcSoft VideoImpressionはArcSoft, Inc.の商標です。 PMVI0001
その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

下記は、本ソフトウェアのエンドユーザーとArcSoft とのエンドユーザー使用許諾契約書です。
本エンドユーザー使用許諾契約を本ソフトウェアをご使用の前によくお読みください。本製品の全部または一部を使用した場合、本契約上のすべての条件を受諾したものと見なされます。本契約に同意されない場合、本ソフトウェアを未使用のままご購入店に10日以内に持ちいただければ、購入代金の全額をお返しいたします。

ライセンスの譲渡

本エンドユーザー使用許諾契約書に従い、ユーザーは本ソフトウェアの1コピーを1台のコンピュータにインストールすることができます。ソフトウェアのライセンス所有者は、いかなる場合も、1台のコンピュータで「使用中である」ことができます。本ソフトウェアはRAM、ハードディスクもしくは他の記憶メモリのいずれかにインストールされた場合、「使用中である」とします。
他のコンピュータに分配するという目的によって、プログラムをネットワークサーバーにインストールする場合や、2台以上のコンピュータにインストールする場合は、ArcSoft による複数ライセンス使用許諾が必要です。

著作権

本パッケージに含まれるソフトウェアはArcSoft が所有権、および知的所有権を有しており、アメリカ合衆国著作権法、国際条約、およびその他当該のすべての国の法律により保護されています。本ソフトウェアは他の知的所有権を持つ全ての物（例：本や音楽など）と同様に扱われます。
本ソフトウェアの貸し出し、リース、および本ソフトウェアに付随する物（もしあれば）を複製することはできません。

限定的保証

ArcSoft, Inc. は、本ソフトウェアは、付随する説明書通りに実質的に機能することを保証します。その他の保証はありません。ArcSoft は、明示的、黙示的にかかわらず、限定された特定の目的に対する適合性と商業的価値にかかわらず、本ソフトウェア、付随する文書、および付随するハードウェア（もしあれば）に関して保証していません。

結果的損害に対する法的責任

いかなる場合にも、ArcSoft もしくはそのサプライヤーは、本ソフトウェアの不具合によるいかなる損害（利益の損失、業務の中断、業務情報の損失にかかわらず、一切の金銭上の損害を含む）について、法的責任を負いません。ArcSoft が当該損害の発生の可能性につき警告を受けておいていた場合にも同様とします。

一部の州 / 裁判管轄区域では、結果的もしくは付随的損害に対する制限が認められていないため、上記の制限が適用されない場合もあります。

アメリカ合衆国政府制限規定

本ソフトウェアおよびこの文書は、アメリカ合衆国制限規定とともに提供されています。合衆国政府による使用、複製、および開示は、DFARS 252.227-7013のTechnical Data and Computer Software 条項、(c)(1)(ii)もしくは、48 CFR 52.227-19のCommercial Computer Software - Restricted Rights 条項、もしくは、48 CFR 52.227-19のCommercial Computer Software - Restricted Rights 条項(c)(1),(2) (3)、および、それらに追加される修正条項によって規定された制限事項によって条件づけられています。メーカーはArcSoft, Inc., 46601 Fremont Blvd., Fremont, CA 94538 です。

この製品を米国で購入された場合には、この製品の使用許諾契約書に対してはカリフォルニア州の州法が適用されます。それ以外の地域で購入された場合には、その地域の法律が適用されることがあります。

目次:

はじめに	3
VideoImpression の特徴	3
システム要件	4
VideoImpression のインストール	5
VideoImpression の使用方法	6
起動	6
アルバムを使う	9
ストーリーボードを使う	11
イメージを編集する	13
ビデオを編集する	15
ビデオから静止イメージを印刷する	16
ムービーを保存する	16

はじめに

ArcSoft VideoImpressionTMは、A一般ユーザーおよびプロ向けの、多機能で使いやすいビデオ編集およびプレゼンテーションプログラムです。ビデオクリップや静止イメージの編集を可能とし、それらを組み合わせるなどして、家庭用、業務用、あるいはインターネット配信用のマルチメディアデスクトップビデオプレゼンテーションを作成できます。

VideoImpressionの特徴

- 視覚的なグラフィカルユーザーインターフェイスを備えているため、操作を簡単に習得できます。ほんの数分で、効率よく操作できるようになります。
- TWINと互換性があるため、スキャナやデジタルカメラからイメージを容易に取得することができ、素早くビデオプレゼンテーションを作成できます。
- アルバムを使えば、ビデオクリップや静止イメージ、あるいはサウンドファイルを、一目で分かるようにデスクトップ上に整理できます。
- あらかじめ組み込まれている編集ツールを使えば、イメージの明るさとコントラストを簡単に調整することができます。
- 使いやすいテキストツールからは、アクセントとなるタイトルや見出しをビデオプレゼンテーションに追加することができます。フォント、サイズ、スタイル、および色についても好みのものを選択できます。
- ストーリーボードを使えば、ビデオクリップや静止イメージ、あるいはサウンドファイルを好みの順序に並べ替えることができます。また、いくつかのトランジション効果を追加することもできます。

- あらかじめ組み込まれている電子メール機能によって、ビデオの完成品を世界中のお友達や家族と共有することができます。
- BMP、TIF、JPG、MPEG、AVI、およびMOVなどの一般的なファイルフォーマットや、VPF(VideoImpressionファイル)およびEXE(VideoImpressionミニプレイヤー)などのファイルがサポートされています。サポートされるファイルフォーマットは、Windows版とMacintosh版で異なります。

システム要件

Windows 98/ME/2000/XP

- Pentiumベース(または同等クラス)のコンピュータ
- 75 MBのハードディスク空き容量
- 64 MBのRAM
- 16ビット以上のカラーディスプレイ
800 x 600の画面解像度

Mac OS 8.6-9.x

- Power PC
- 100 MBのハードディスク空き容量
- 64 MBのRAM
- 16ビット以上のカラーディスプレイ
- 800 x 600の解像度

VideoImpressionのインストール

Windowsの場合:

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ArcSoft VideoImpression CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. [スタート]、[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。
4. [D:¥Setup.exe] (CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力します。
5. 画面の指示に従います。(注: システムによっては、プログラムが自動的に開始されます。)

Macintoshの場合:

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ArcSoft VideoImpression CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
3. 表示されるCDアイコンをダブルクリックします。
4. ウィンドウ内で、インストーラのアイコンをダブルクリックします。
5. 画面の指示に従います。

VideoImpressionの使用方法

起動

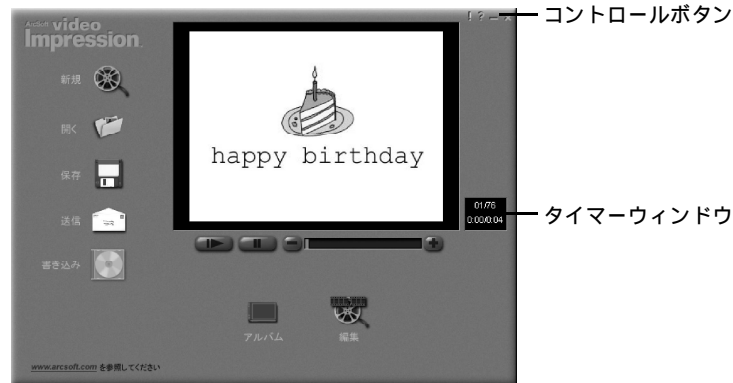
Windowsの場合:

1. [スタート]をクリックします。
2. [プログラム]、[ArcSoft VideoImpression]、[VideoImpression 1.7]の順に選択します。

次のようなVideoImpressionの表示画面がデスクトップに表示されます。

Macintoshの場合:

1. デスクトップ上のアイコンをダブルクリックするか、またはプログラムディレクトリ内のプログラムファイルをダブルクリックします。



表示画面

表示画面に表示されるオプション:

- [新規] - 新しいプロジェクトを開始し、既存のプロジェクトを開き、アルバムを表示します。
- [開く] - 既存のプロジェクトで作業するためにVideoImpressionプロジェクトファイル(VPF)を開きます。
- [アルバム] - ストーリーボードにファイルを連続して追加できます。
- [書き込み] (一部のバージョンのみ)
 - CD作成アプリケーションを使用して、ムービーをCDに書き込めます。
- [編集] - ストーリーボードに戻ります(プロジェクトを開いているときのみ)。
- [保存] - 作業内容をムービーファイルとして保存します(いくつかのファイルフォーマットを選択できます)。
- [送信] (Windowsのみ) - ムービーファイルを電子メールで送信できます。このオプションを使用するには、MAPI 準拠の電子メールプログラムが必要です。

ビデオ再生コントロール

- ムービーの再生、一時停止、および特定のフレームへの移動(前方および後方)を行えます。

- タイマーウィンドウ - 現在のフレームのビデオ内の番号と表示経過時間を表示します。

このオプションはムービー

- を開くとアクティブになります(ムービーが開かれてない場合は、ブラックボックスとして表示されます)。

- コントロールボタン - [!](ワンポイント)をクリックすると、ポップアップヒントを表示する(オン)か非表示にする(オフ)かを切り替えることができます。オンの状態のときは、アイコンの上にマウスを移動するとアイコン名がポップアップ表示されます。[?] (ヘルプ) をクリックすると、VideoImpressionのヘルプを起動できます。ヘルプを使うことで、プログラムの機能や操作手順に関する詳しい情報を確認できます。[望(最小化)] をクリックすると、VideoImpressionがバックグラウンドで実行され、Windowsタスクバー上にアイコンで表示されます。[x](終了) をクリックすると、VideoImpressionが終了します。

注: 画面やボタンに関するヘルプトピックは、画面上でそれらを右クリックして[ヘルプ] をクリックすることで参照できます(Windowsのみ)。

アルバムを使う

ムービーは、各種のアルバムからイメージやムービーファイルをストーリーボードに配置することで作成できます。ムービーを作成するには、次の操作を行います。

1. 表示画面で[新規]アイコンをクリックします。アルバム画面が表示されます。
2. アルバム画面にあるオプションを使ってムービーを構成します。次の「アルバム画面に表示されるオプション」を参照してください。



アルバム画面

アルバム画面に表示されるオプション:

[アルバムの選択]

- このボタンはアルバム名の右側に配置されています。表示または作業するアルバムを選択できます。[新規]を選択すると、新しい空のアルバムが表示されます。アルバム名が表示されているボックスをクリックし、既存のテキストに上書きすることで、アルバムに名前を付けたり、アルバムの名前を変更したりすることができます。

[取得]

- ウィンドウが開き、イメージやムービー、あるいはオーディオファイルをコンピュータ内から探し出し、それらのサムネイルを作業中のアルバムに追加することができます。ハードドライブやリムーバブルメディア(フロッピーディスクやCDなど)に存在し、サポートしているファイルフォーマットであれば、サムネイルを追加することができます。

[取得]

- デジタルカメラやスキャナなどのTWAIN機器からイメージを取得できます。このアイコンをクリックしたら、使用する機器を選択し、機器の操作手順に従います。

[キャプチャ]

- ビデオソースからビデオを取得できます。

[ソート]

- サムネイルを整理して管理しやすいようにします。

[削除]

- ストーリーボードまたはアルバムからアイテムを削除できます。

- [ストーリーボードへ追加] - 現在選択されているサムネイルをストーリーボード

の次の空きフレームに配置します。(注: サムネイルをクリック&ドラッグすることでもイメージをストーリーボードに追加できます。)

[ムービーの再生]

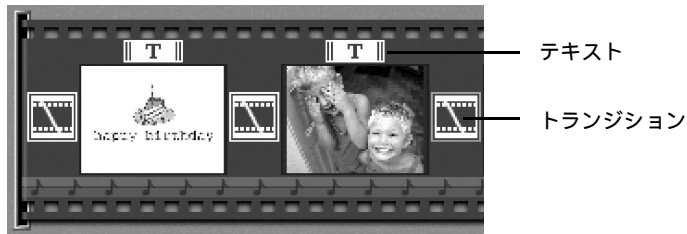
- ムービーの再生、保存、および電子メールによる送付を行うことができる表示画面に戻ります。

[ムービーの編集]

- ムービーまたは静止イメージファイルを変更できます。また、テキストを追加することもできます。

ストーリーボードを使う

ストーリーボードは、作成中のムービーの全場面や一部の場面を表示します。ストーリーボードへのサムネイルの追加は、ドラッグ&ドロップで行うことができます。また、サムネイルを強調表示した後に[ストーリーボードへ追加]アイコンをクリックしても追加できます。ストーリーボード上のサムネイルの並べ替えもドラッグ&ドロップで行うことができます。



ストーリーボード

ストーリーボードに表示されるオプション:

[テキスト]

- テキストが追加されているサムネイルがある場合、強調表示されます。テキストは、サムネイルをクリックして[ムービーの編集]アイコンをクリックすることで追加できます。

[トランジション]

- エフェクトの1つで、ムービーの変遷をシーンとして適用します。トランジションは、2つのサムネイル間で[トランジション]アイコンをダブルクリックすることで追加できます。また、静止イメージやビデオファイルの編集中に[トランジション]アイコンをクリックしても追加できます。この操作によって、トランジション画面が表示されます。この画面では、分類分けされたトランジションをいくつか選択できます。

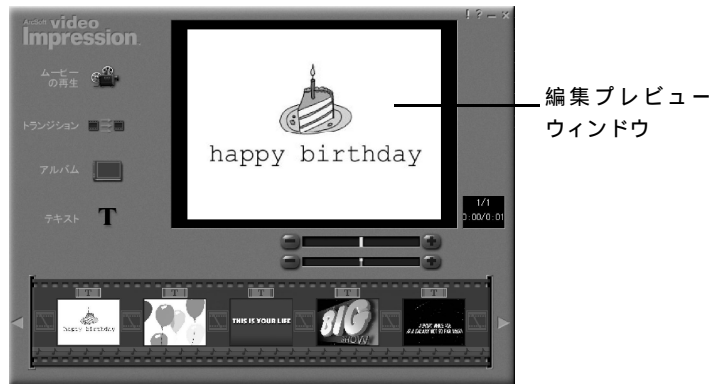
サムネイルイメージ

- ストーリーボード上で指定した領域に対応する静止イメージファイルまたはムービーファイルの先頭フレームを表示します。ムービーまたは静止イメージファイルは、サムネイルをクリックして[ムービーの編集]アイコンをクリックすることで編集できます。

サウンドトラック

- ムービーの再生中に演奏されるオーディオファイルを表示します。オーディオファイルは2つまで追加でき、同時再生を行うことができます。また、目的の場所にドラッグすることでオーディオファイルを並べ替えることもできます。オーディオファイルは、静止イメージやムービーと同じ方法でストーリーボードに追加できます。

イメージを編集する



編集画面 - 静止イメージ

静止イメージ用の編集画面に表示されるオプション:

- [ムービーの再生] - ムービーの再生、保存、および電子メールによる送付を行うことができる表示画面に戻ります。
- [トランジション] - トランジション画面を表示します(「ストーリーボードに表示されるオプション」を参照してください)。

[アルバム]

- アルバム画面を表示します(「アルバムを使う」を参照してください)。

[テキスト]

- イメージにテキストを追加できます。フォントの種類、書式、サイズを選択することができます。また、テキストにエフェクトを適用したり、テキストの表示時間を調整したりすることができます。

[輝度]スライダ

- イメージの輝度を変更できます。これは、プレビューウィンドウの下にある2つのスライダの上側のものです。

[コントラスト]スライダ

- イメージのコントラストを調整できます。これは、プレビューウィンドウの下にある2つのスライダの下側のものです。

ビデオを編集する



編集画面 - ビデオ

ビデオファイル用の編集画面に表示されるオプション:

- [再生] - ビデオを開始します。
- [一時停止] - ビデオを停止します。このボタンを再度クリックすると再生が再開されます。
- [前のフレーム(-)] - ビデオを1つ前のフレームに戻します。
- [次のフレーム(+)] - ビデオを1つ先のフレームに進めます。
- [再生]スライダー - ビデオの再生にあわせてスライダー上を移動するマウ

カーを表示します。

- [開始マーク] - ビデオを開始する位置を設定できます(緑色のマーク)。
- [終了マーク] - ビデオを終了する位置を設定できます(赤いマーク)。

注: 開始と終了時間は、ビデオを右クリックし、[設定]をクリックする方法でも調整できます。

ビデオファイルから静止イメージを印刷する

1. 編集画面で、印刷するビデオフレームを選択します。
2. ビデオを右クリックして、[印刷]を選択します(Macintoshの場合は、Commandキーを押しながらクリックします)。

ムービーを保存する

1. 表示画面の[保存]をクリックします。
2. [名前を付けて保存]ウィンドウで、ムービーを保存するドライブとフォルダを選択します。ファイル名を入力し、保存するムービーの種類を選択します。
3. [OK]をクリックして保存するか、[キャンセル]をクリックして中止します。

VPFフォーマット(Windowsのみ)で保存すると、プロジェクトファイルが作成されます。このファイルを後から開いて、ストーリーボードコンポーネントを編集することができます。